

〔様式 1〕

## 事務事業評価表

1～11までは、担当課による評価

記入年月日	平成15年3月20日			
平成15年度	事業コード	352250	電話	042-760-5445
担当部課名	経済部	商業観光	課	相模川自然の村
事務事業名	相模川自然の村管理運営費			

## 1 総合計画における位置づけ

政策名	第5章	輝き魅力あるまちづくりを進めます	事業開始年度
基本施策名	第2節	観光の振興と余暇対策の推進	8年度
施策名	第2施策	余暇利用施設の充実	

## 2 実施根拠及び関連法令等

相模原市立自然の村条例、相模原市立自然の村条例施行規則、旅館業法
----------------------------------

## 3 事務の区分

自治事務	4 経費の区分	5 事務事業の分類	6 受益者負担
	義務的経費	市単独事業	あり

## 7 事業概要

(1)事業の目的...何をどのように(どのような状態に)したいのか	(2)対象(誰、何)
市の公共宿泊施設として、相模川の豊かな自然を背景に、市民の憩いと安らぎの場となるよう施設運営に努める。 宿泊室 10室、定員 47 名 附帯施設 大広間、会議室 その他の施設 娯楽室(カラオケ、麻雀)、レストラン、浴場等	個人、家族、団体等 対象数 市民 616,000人
(3)平成14年度事業の内容...市が実際に行った事業の内容	
施設利用状況 宿泊者数見込み 9,000人、 客室稼働率見込み 80% 附帯施設利用者数見込み 会議室 2,000人、大広間 1,600人 施設使用料 客室 大人1人 3,500円～5,500円、子ども1人 2,500円～2,800円 附帯施設 大広間 3,000円(3時間)、会議室 1,400円(4時間)	
(4)個別計画の概要	概要
計画名	
計画年次	年度～年度

## 8 評価指標...事業の目的達成度を計るための指標

	指標名	指標式	指標設定の意図	15,16年度は目標値 指標の推移(年度)				
成果指標	施設利用者1人にかかる市の経費負担の削減	10千円/施設利用者1人にかかる経費[(事業費-特財)/宿泊者数]*100 *宿泊者数 H12-8849人、H13-9028人、H14-16-9000人	最小の経費で最大の効果が得られるよう、施設利用者1人にかかる経費負担目標(10千円)の達成率により成果を示す。	12	13	14	15	16
活動指標	経費の増減率	(各年度事業費-前年度事業費)/前年度事業費*100	前年度に対する本年度事業費の増減率により成果を示す。	82	73	82	99	99
				-16	10	-9	-14	0

## 9 事業費等の年度別状況

		〔金額単位：千円〕				
		平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
		決算	決算	決算	予算	予算(見込み)
事業費	決算(予算)額	134,060	148,811	135,000	115,056	115,000
	人員・時間数	1	1	1	1	1
	人件費	6,712	6,712	6,712	6,712	6,712
	その他経費					
	合計	140,772	155,523	141,712	121,768	121,712
特定財源		32,501	32,290	32,000	30,567	30,567
対象数		598,000	607,000	612,000	616,000	622,000
対象の単位あたり経費		0.2	0.3	0.2	0.2	0.2

10 個別評価

(1)達成度 評価 A ▼	A : 達成している	チェック項目	・成果指標の達成度	<input checked="" type="checkbox"/>	高	<input type="checkbox"/>	中	<input type="checkbox"/>	低
	B : 一部達成していない		・活動指標の達成度	<input checked="" type="checkbox"/>	高	<input type="checkbox"/>	中	<input type="checkbox"/>	低
	C : 達成していない		・事業目標の達成度	<input checked="" type="checkbox"/>	高	<input type="checkbox"/>	中	<input type="checkbox"/>	低
	/		説明						
(2)必要性 評価 A ▼	A : 適応している	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/>	・市民や社会のニーズにかなっている					
	B : 一部適応していない		<input checked="" type="checkbox"/>	・状況の変化(対象や内容)に対応している					
	C : 適応していない		<input type="checkbox"/>	・当初設定した事業目的が達成されていない					
	/		説明	<input checked="" type="checkbox"/>	・国、県、民間、市民との役割分担から見て、市が事業を行う必要がある				
(3)有効性 評価 A ▼	A : 有効である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位の施策、計画目的達成のために有効である					
	B : 一部有効でない		<input checked="" type="checkbox"/>	・期待された成果が得られている					
	C : 有効ではない	説明							
(4)効率性 評価 B ▼	A : 優れている	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/>	・予算や人員に見合った効果が得られている					
	B : 一部改善の余地がある		<input checked="" type="checkbox"/>	・他市と比べてコストや効率性が優れている					
	C : 改善の余地がある		<input checked="" type="checkbox"/>	・他の類似事例と比べてコストや効率性が優れている					
	/		説明	<input type="checkbox"/>	・同一対象者に対して同種のサービスが重複していない				
(5)公平性 評価 A ▼	A : 公平である	チェック項目	<input checked="" type="checkbox"/>	・対象者と非対象者との不公平・不均衡は、妥当な範囲である					
	B : 一部公平でない		<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者の費用負担は適正である					
	C : 公平でない	<input checked="" type="checkbox"/>	・対象者の設定は適切である(年齢や所得等を考慮している)						
成果向上の余地		事業費削減のために取り得る手段と削減額							
<input type="checkbox"/> ある	説明: 客室の稼働率は80%であり、特に土曜日、夏休み等の稼働率は95%と高く、市民の憩いと安らぎの場としての機能を充分果たしている。	手段							
<input checked="" type="checkbox"/> ない		削減額	0 千円						

11 総合評価

評価	AAA ▼	他自治体の類似事業との比較							
	今後の進め方		府中市市民保養所(伊豆荘) 目黒区立箱根保養所 事業費(人件費除) 84,323千円、使用料等10,366千円、年間宿泊者数7,221人 宿泊者1人にかかる市経費負担=(84,323千円-10,366千円)/6,221人=11,888円 事業費(人件費除) 285,700千円、使用料等69,088千円、年間宿泊者数16,130人 宿泊者1人にかかる市経費負担=(285,700千円-69,088千円)/16,130人=13,420円						
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	総合評価に関する説明							
<input type="checkbox"/>	見直し	本施設では、行革の一環として職員数を大幅に削減し、民間への委託化をすすめてきた。この結果、平成9年度の事業費(職員人件費含む)200,314千円に対して平成14年度は141,712千円となっており、経費を大幅に削減した。また、客室の稼働率も毎年80%と高く、市民利用も充分なされている。							
<input type="checkbox"/>	廃止								
<input type="checkbox"/>	完了・廃止済								

12 二次評価コメント

--